

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 235

所管部局	福祉部	所管課	社会福祉課	担当者名	勝山 万里恵
事業名	介護支援事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	地域介護支援事業			政策体系	148
会計	一般会計	科目	3.民生 - 1.社会 - 4.高齢		

1. 事業の概要

社会福祉協議会が実施する小地域での見守りを中心としたネットワーク活動やふれあいサロン活動の支援、各種団体・サークルへの支援、ボランティア活動の振興等の事業に対して助成を行った。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

地域福祉の仕組みを構築し、地域福祉の推進を図る。

②事業を実施する必要性

人口が急激に増加し市街化が進む地域では、とすれば近隣の住民同士のつながりが希薄になる傾向にあり、普段からの見守りや声かけをはじめ、地域での親密な人間関係づくりやその拠点づくりが必要である。一方、高齢化が進む山間過疎地域では、人間関係は比較的親密であるものの、高齢化過疎化ゆえに住民同士の助け合いの必要性は高い。

住民自らによる小地域見守り活動やふれあいサロン活動を通じて、住民自らが福祉課題を克服する仕組みづくりや組織づくりを積極的に実施する必要がある。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	7,700	7,700	8,880	9,976	9,976	9,976	9,976
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	251	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	7,700	7,700	8,880	9,976	9,976	9,725
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.20	0.05			
人件費	千円	—	—	1,577	384			
事業費総額	千円	—	—	10,457	10,360			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

地域福祉事業補助金 9,976,000円

5. 事業結果の概要

- ・小地域ネットワーク活動の推進
- ・ふれあいサロン活動への支援
- ・ボランティア活動の支援
- ・福祉教育の充実
- ・広報、啓発

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

地域福祉の推進に向け、社会福祉協議会としての取り組みと行政支援について議論した。
「南丹市地域福祉計画」の実効性を図るため必要な事業である。
今後、南丹市社会福祉協議会の「南丹市地域福祉活動指針」と連携しながら事業を推進する。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地域福祉の推進に向け、社会福祉協議会としての取り組みと行政支援について議論した。
- ②当該事業のアピール事項
南丹市地域福祉計画の実効性を図るための事業である。
平成20年度に南丹市社会福祉協議会において、南丹市地域福祉活動指針が策定された。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
南丹市地域福祉計画及び南丹市地域福祉活動指針の具体的事業として実施する。